

5月27日(火)

神様の栄光に帰す力

聖書朗読 出エジプト 1:15~21

わがたましいよ。なぜ、おまえはうなだれているのか。なぜ、私の前で思い乱れているのか。神を待ち望め。私はなおも神をほめたたえる。私の顔の救い、私の神を。

詩編 42:11

何と恐ろしい情景なのでしょう。ヘブル人の助産婦たちは、命を救い上げることを使命としているのに、殺せと命じられたのです。エジプトの権力者は彼の力を、悪を罰するために使うべきなのに、善を脅かすことに使ったのです。正しいこと全てに背を向けた非常に邪悪な行いです。

私たちは、同じように、価値観が真逆の世界に生きています。私たちは何も学んでいないのです。エジプトの時の権力者パロと比べて、助産婦たちは何の力も持ってはいませんでした。しかし、モーセは、助けられて、パロの王室で育てられ、そして、彼の民を自由にすべく戻っていきました。若きダビデは、強力なだけでなく熟練した兵士であった巨人ゴリアテと対決しましたが、ダビデはこの巨人に打ち勝ち、神の民を勝利へと導きました。エリシャは数で勝るシリアの軍勢との対決で、非常に危機にありましたが、神が敵を打ち負かして下さいました。赤子の時のイエス様は、ヘロデ王と比べて、無力でしたが、私たち全ての救いのために命が守られました。

信じる者には勝利が与えられるのです。私たちはその方法は知りません。私たちはそれがいつなのかは知りません。しかし、神様に誠実な人々は、神の王国の義と正義の勝利に加えられるのです。私たちは、力のない者のように思えますが、私たちの勝利は確かなのです。

讃美歌 第二編 164

祈り 聖なる神様。私たちは度々、落胆いたします。私たちは度々、恐れます。悪は強力のように見え、対して、あなたの民は弱いように見えます。敗北が確実のように見える状況においても、私たちを信じる者であらせて下さい。この真実を一番はっきりと示して下さいましたお方、私たちの主、救い主、イエス・キリストの御名を通してお祈りいたします。アーメン。

セイヤー・ソールズベリー
オハイオ州 トレド

5月28日(水)

素晴らしいチェスの達人！

聖書朗読 出エジプト 2:1~10

神を愛する人々、すなわち、神のご計画に従って召された人々のためには、神がすべてのことを働かせて益としてくださることを、私たちは知っています。

ローマ 8:28

しばしば、私は教会員とチェスをします。もう少しで彼に勝てそうなのですが、いつも、彼は私の一歩先を行っているようです。私がどんな手を打っても、彼はそれを自分の有利に変えることができるのです。さまざまな方法を駆使される神様の摂理は、さながら、素晴らしいチェスの達人のように見えることがあります。あなたが神様にどのような投げかけをしたとしても、神様は、神様が望まれる結論へと導かれる無限の手段をお持ちなのです。

モーセの母親は、生まれたばかりの息子の命を川の流に委ねてしまい、途方に暮れていました。政治的な悪意から発せられた、全てのヘブル人の男の子の赤ん坊を殺せというパロの恐ろしい布告が、人々を恐怖に陥れたのです。しかし、神様はパロの冷酷な悪意には打ち負かされませんでした。相手に合わせて無限の手段をお持ちの神様は、モーセを、川岸にいたパロの娘の所に安全に運ばれたのです。そして、モーセの母親は乳母になるようにと呼ばれたのです。

人生は実にさまざまなことを私たちに投げかけ、その多くは変えることができないように思えます。しかし、私たちは、人生の苛酷な現実には翻弄されることが決してない神様に仕えているのです。素晴らしいチェスの達人のように、神様は、神様を愛する人々に最高に良いものをもたらそうと、全てのものに働きかけて下さるのです。

讃美歌 347

祈り 愛する神様。私たちは人生の中で私たちの身に起こる全てのことを理解できません。しかし、私たちはすべてのことを主に委ねます。主は私たちに最高に良いものを下さいます。私たちの不信仰を憐れんで下さい。

イエス様の御名によってお祈りいたします。アーメン。

カーティス・ベーカー
テキサス州 スラトン

5月29日(木)

恐怖に満ちた泣き叫び

聖書朗読 出エジプト 14:5~14

それでモーセは民に言った。「恐れてはいけない。しっかり立って、きょう、あなたがたのために行われる主の救いを見なさい。あなたがたは、きょう見るエジプト人をもはや永久に見ることはできない。」
出エジプト 14:13

本日の聖書箇所は、モーセが統率力を発揮した最も重要な瞬間のひとつです。パロの軍勢の急襲と「深い青い海」との狭間で、モーセによって、エジプトの奴隷生活から解き放たれた人々は、恐怖に満ちた泣き叫びをはじめました。『エジプトには墓がないので、あなたは私たちを連れて来て、この荒野で、死なせるのですか。』(出エジプト14:11)。何の希望も、何の助けもありません、陰鬱、絶望そして苦悶だけが伝わってきます。エジプトで神様がして下さったことを何と忘れ去るのが早いことでしょう。

そんなに昔ではないですが、私と妻とは、娘との食事をするために会いに行く途上にいました。忙しい仕事の一週間が終わり、いつも以上のストレスと心労がありました。少なくとも、その時の私の会話を聞いていた妻は、そう感じたようです。今、私は、その時の私の会話は、海岸にいたイスラエルの民の泣き叫びのように、うんざりするようなものであったことを告白せねばなりません。「申し訳ないけど・・・」、「頼りにはできないよ・・・」、「できっこないよ・・・」。あなた自身には心当たりはありませんか？ それはどんな会話でしたか？ キリストにある信仰者の言葉のように聞こえましたか？ あなた自身の言葉から、主に聞く信仰者として確固たる信仰の確信を聞くことができますか？

聖歌 472

祈り 救い主であり解放者である主よ、私たちの不平と信仰まずしき故の嘆きをお赦し下さい。私たちの言葉と行いの全てが、確固たる信仰に立つことができますようにお助け下さい。

イエス様の御名によってお祈りいたします。アーメン。
クリス・フリッゼル
テキサス州 グランバリー

5月30日(金)

疑いなき前進

聖書朗読 出エジプト 14:14~22

信仰は望んでいる事がらを保証し、目に見えないものを確信させるものです。
ヘブル 11:1

イスラエルの民に襲いかかろうとするエジプト軍を眼前に、モーセは民に向かって力強く叫びました。『主があなたがたのために戦われる。あなたがたは黙っていなければならない。』(出エジプト14:14)。主は、陸地の炎で戦車を覆われたり、大地を裂いてエジプト軍を呑み込ませたりと、エジプト軍を即座に壊滅させて、イスラエルの民を救い出すこともお出来になりました。でも、主はそうはなさらずに、代わりに「民に泣き叫ぶことを止めさせて、前進するように言え」とモーセに命じられました。モーセは疑うことなく主に従い、杖を上げ、海を開いて、民に救いをもたらしました。

主に祈り、待ち続ける時があります。主に信頼する時、歩みを強める時、前進する時もあります。私たちには、神様がご用意して下さっている道筋や備え、私たちの救いに至る方法はわからないかもしれませんが、神様は、私たちが従順に、疑いなく最初の一步を踏みだすことをお待ちなのです。

信仰の人生とは、翼によって山を駆け上がるのではなく、活力を失わずに歩き続けることです。信仰は、どこに導かれるのか知りませんが、導いて下さる方を愛し知っています。

—— オズワルド・チェンバーズ

※ Oswald Chambers (1874~1917年) スコットランド出身の伝道者、神学校教師、説教家

讃美歌 74

祈り 愛する神様。私たちに黙って待ち続ける忍耐、あなたにつき従い前進することができる信仰、救いを待ち望み、あなたの声を聞くことができる知恵と心とお与え下さい。

イエス様の御名によってお祈りいたします。アーメン。
ウィリアム・E・アモネット
テキサス州 ヒューストン

5月31日(土)

ローン・レンジャー*は必要ない

聖書朗読 出エジプト 18:13~26

わたしは、あなたがたを捨てて孤児にはしません。わたしは、あなたがたのところに戻って来るのです。 ヨハネ 14:18

私の息子は、旧約聖書の研究者であり音楽家でもあります。彼は、詩篇の各篇を基に讃美歌を創作するという夢を持っていました。しかし、彼はすぐに、ひとりではその仕事は出来ないということがわかりました。彼には助け手が必要でした。そこで彼は作詞家と作曲家を募集しました。そして、チームとして働いて、彼らは素晴らしい作品を生み出しました。

モーセは私の息子と同じ問題を抱えていました。彼は全てのことをひとりでやろうとしていたのです。モーセのしゅうとは、彼に、全ての事件をひとりでさばくことはとても出来ないと指摘しました。モーセは疲れ果てていたので、彼がひとりで行っていたさばきを、1,000人、100人、50人及び10人の規模に分割した裁判の司法体系に組織化する必要があったのです。それにより、モーセの重荷を人々と分かち合うことができました。

これは、堅実なアドバイスで、現在でも通用する真実です。教会には長老たちがおり、共同で教会を導いています。賢明な長老たちは、使徒の働き6章にある通り、霊的な事柄に専念するために、物質的な事柄に時間を費やさずに、他の人にそれらを任せるのです。

教会には、全員を助けながらも自らは何の助けも求めないローン・レンジャー*は必要ないのです。私たちの主は、寛大にも、信仰あつき長老や兄弟姉妹たちと共に、聖霊に満ちた人を助け手として与えて下さいます。

* ローン・レンジャーは、西部劇を題材としたアメリカのラジオドラマの主人公で、悪と戦う黒い仮面のテキサス・レンジャーのこと。

讃美歌 331

祈り 父なる神様。信仰者の家族として、御国への旅路にある私共が、あなたにより頼み、お互いにより頼むことができますようにお導き下さい。

イエス様の御名によってお祈りいたします。アーメン。

グローバー・シッブ

テキサス州 オースティン

6月1日(日)

困難な時に共にある神様

聖書朗読 士師記 6:7~16

見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。

マタイ 28:20

グレード5(川の難易度を示すカヌーやカヤックの国際的指標で、グレード5は最高難易度)の怒り狂う急流に突っ込んで、上下に揺さぶられるちっぽけなボートの中で、私は「生き残れるかな?」と思ってしまいました。何十回もこの急流を突破した熟練のガイドが、まさに私たちと同じボートにいるという、その存在だけが、幾分の安心材料でした。

若きギデオンは、ミデヤン人の貪欲な目から逃れて、酒ぶねの中で小麦を打っていました。ギデオンは、ミデヤン人にはとてもかなわないと思っていました。その時、主の使いが木の下に現れて彼を称えて言いました。『勇士よ。主があなたといっしょにおられる。』しかし、ギデオンの反応は、熱狂的なものではありませんでした。

もし神様が私たちと共におられるなら、なぜ私たちをこのような絶望的な状況におかれるのでしょうか? 私と同じように何ら特色のない者たちとの間に一体どのような差があるのでしょうか?

結局、神様はギデオンに最初に語りかけたことをもう一度、言われるのです。「わたしはあなたといっしょにいる。だからあなたは不可能に思えることを今すぐにやりなさい」。

あなたは、何とかして抜け出したいと思っている困難な中にありますか? 白く泡立つ急流の中で、生き乗りたいと思っていますか?

働きかけて下さる主の臨在が、変化をもたらして下さいます。主の言葉により頼みましょう。

讃美歌 508

祈り 愛する神様。いつも私たちと共にいらして下さいというあなたのお約束に感謝いたします。私たちにはどうしようもできない困難な時にあって、私たちに働きかけて下さる主のご臨在に感謝申し上げます。

イエス様の御名によってお祈りいたします。アーメン。

イアン・K・シェルバーン

テキサス州 アビリーン